

経営者や家族がインターネットで販促・広報したい
そんな中小企業を
応援します！

沐浴・おむつ替えだけじゃない！
プレママ・プレパパ

保活

復帰

両立

仕事

病気

家事

両親学級

子育てと仕事の両立学級

対象

子育てしながら働きたいプレママ・プレママ、産休
育休中夫婦など。夫婦での参加をおすすめです！

企業サポート★
中小企業相談所

私の
商い

PINE WORKS (ぱいんわーくす)

代表：千々松 葉子 所在地：山口市糸米1丁目8-32 TEL：090-1582-3053 FAX：083-924-0615
事業内容：システム開発、Webサイト企画・製作・保守、アプリ開発、セミナー開催
メール：pineworks@yama753.net URL：http://www.yama753.net / http://yamaguchi199.com/

Uターンのきっかけ

京都の大学で建築を学び、卒業後、まちづくりコンサルタント会社のシステム開発部門で5年間ほど働きました。その後、山口にUターンし、結婚・出産を経験する中、就職先を探せど無く、前職での繋がり、大阪の会社から僅かな仕事をいただいたのですが、リーマンショックの影響でそれも無くなってしまいました。“働く先がないなら、起業しよう”と一念発起。大企業の分業制とは違い、働いていた会社が中小企業で、システム開発の要件定義から保守まで全ての工程を経験して“何でもできる”と思ったことが、起業の後押しになったのかなと思います。

人と人の縁でつながる「商い」

出産前後、子育て支援やまちづくりのボランティアなどに携わりました。縁あって繋がった方々から、大手の会社に頼めない比較的規模の小さな仕事をいただくようになり、今では自治体や中小企業向けのシステム開発をはじめ、Webサイトの製作や講師の仕事もいただいています。

事業を進める中で、何か活用できる補助金・助成金がないかと思った



赤ちゃんも一緒に参加の勉強会



ときに、商工会議所から教えてもらったり、エキスパートバンク制度(*)を活用して、社会保険労務士からテレワーク雇用に関する勤怠管理についてアドバイスをいただき、抱えていた課題の解決に繋がりました。

コミュニケーションで築く 家庭での家事・育児の分担

子育て支援のボランティアは現在も続いています。働き方改革がスタートし、各企業で育休後の女性社員が復帰しやすいような取り組みも積極的に行われています。もちろん職場環境の改善も大切ですが、色々な母親の相談にのる中で、女性が仕事をあきらめる理由に家庭での家事育児の分担や夫婦のミスコミュニケーションが大きいと分かってきました。企業が制度を整えても、女性は家庭が理由で仕事を辞めてしまったり、時短の間違った利用をして働き続けることができなくなったり、意欲が低下した状態で働き続ける問題も増えてきています。そういった問題を解決するためには、産休育休や時短の制度について正しく理解し、家庭での家事・育児の分担を、特に第1子を出産する初期の段階で、夫婦で十分にコミュニケーションを取ることがより大切だと、自分が3児の母となった今、改めて感じます。

「想い」を「仕事のかたち」に

昨年11月に「育休後シニアアドバイザー」という資格を取得し、プレママプレパパ向けに「両立のための両親学級」を開催したり、企業向けに「仕事と育児の両立のための育休復帰応援講座」を開催しています。また、『やまぐち育休カ

フェ』というコミュニティの場を毎月1回第3月曜日に市内で開催しています。『やまぐち育休カフェ』は、“仕事・両立・育休後”などを語り合う場です。子どもを持ちながら働くために、必要な知識やノウハウを共有し、働くママの仲間づくりの応援を目的に開いています。



毎月1回開催育休カフェ
参加者は随時募集中
(会場を貸して下さる事務所も募集中)

今後は、Webサイト製作にも力を入れ、夫婦が家事・育児を上手くシェアしてより良いパートナーシップを築くためのアプリを開発する予定です。



千々松葉子代表

*エキスパートバンク制度
小規模事業者等の経営課題に応じて、専門家を派遣し、助言支援をおこなう制度です。